

高分解能型コンクリート構造物検査システム

# マルチパスリニアアレイレーダー MPLA-10Gi



## MPLA-10Gi マルチパスリニアアレイレーダー 主要目

原理	マルチパスリニアアレイレーダー	
全長×全幅×全高	530mm×450mm×190mm	
周波数帯域	100MHz～約10GHz	FMCW 方式
アンテナ素子数	32 素子 (送信：16 素子、受信：16 素子)	
測定幅	約 350mm	1 回の走査による測定幅
測定深度	約 200mm	検査対象条件により変化する
測定ピッチ	10mm	
センサー部重量	9.8kg	

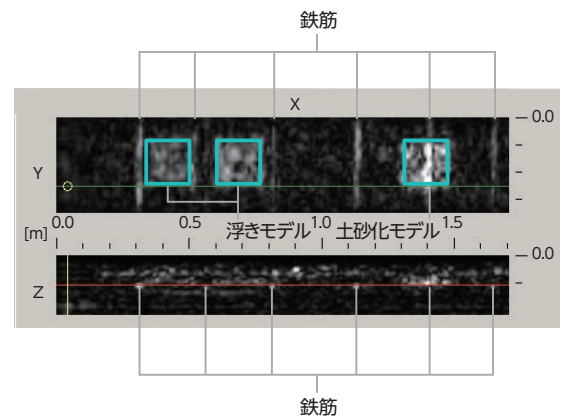
高分解能型コンクリート構造物検査システム

# Multi Path Linear Array Radar

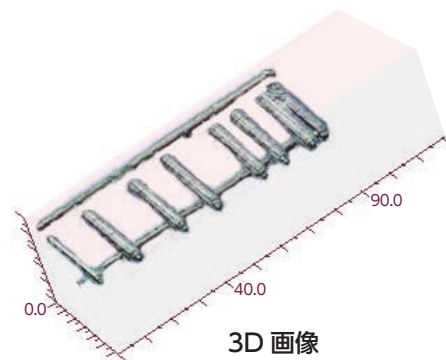
マルチパスリニアアレイレーダー MPLA-10Gi

**業界トップレベル、かつ唯一の3次元化技術で誰でも簡単に  
一目瞭然でコンクリート内部を透視!**

- 32 アンテナ素子による広範囲調査
- 高速スイッチングによるデータ収集
- 独自ソフトによる半透明3次元画像表示
- 業界初最大 10GHz の超広帯域 FM-CW 技術により、床版内の微小な損傷を調査



上段：平面画像 下段：断面画像



3D 画像



株式会社三井E&Sテクニカルリサーチ

Mitsui E&S Technical Research Co., Ltd.

レーダー事業室

〒706-0014 岡山県玉野市玉原3丁目16番1号

TEL 0863-23-3029 FAX 0863-23-3030

<https://mestrc.co.jp/>